

あおり若者プロジェクトクリエイトでは、現在の地域における感染状況を踏まえ、クリエイトまち塾の参加者の皆様ならびに保護者の皆様、学校関係者、地域関係者にできる限り安心いただける環境を提供していくため、厚生労働省の「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」および「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」に準じて、下記の方針にて対応することとしました。関係者の皆様におかれましては、引き続きご理解とご協力を賜りたくお願い申し上げます。

【基本運営方針】

クリエイトまち塾は、地域で実施される社会教育活動として、参加する高校生の皆様（以下、参加者）の安全を最優先に、最新の地域の感染状況や動向を踏まえて、下記方針のもとに取組を実施します。

1. 当面、クリエイトまち塾の活動において、参加者を1つの会場に集めたり、参加者間の接触を招いたりする活動（集合して活動を行うこと）を実施する場合は、感染リスクを極小化するために事務局は、施策を徹底します。
 - (ア)会場にはアルコール消毒液を完備すること。
 - (イ)参加者・スタッフ・関係者の皆様は、活動時のマスク着用をルール化すること。
 - (ウ)参加者・スタッフ・関係者の皆様に、活動当日の朝時点での検温を依頼するとともに、会場入口での非接触検温計による検温を行うこと。
 - (エ)活動中の手洗い・うがいを励行すること。
 - (オ)会場においては、ソーシャルディスタンスを徹底すること。
 - (カ)ワークショップやワールドカフェなど向かい合って発声したりする活動については、マスクの着用を徹底すること。また、地域の感染状況等を踏まえ、安全な実施が困難である場合には、密集せずに距離を取って行うことができる活動に替えるなどの工夫をすること。
2. 参加者・スタッフ・関係者の皆様の感染リスクを極小化するために、参加者・スタッフ・関係者の皆様は、下記の事項についてご理解とご協力いただきます。
 - (ア)活動当日は朝に検温の上、平熱であることを確認すること。ならびに、37.5度以上の発熱がある場合や、呼吸器症状がある場合は、事務局に連絡の上、参加を見合わせる（参加者において当該事由により欠席する場合は、活動上不利益にならないような配慮を事務局は行う）。
 - (イ)下記に該当する場合は事務局に連絡の上、参加を見合わせること。
 - ・ 新型コロナウイルス感染症に罹患し、発症後14日間、あるいは解熱剤を含む症状を緩和させる薬剤を服用していない状態で、症状の消失から3日間を経過していない場合。
 - ・ 保健所から濃厚接触者と認められた場合。
 - ・ 同居家族が新型コロナウイルス感染症に罹患している、あるいは罹患可能性が高い場合。
 - ・ 同居家族が37.5度以上の発熱をしている、あるいは呼吸器症状がある場合。
 - (ウ)会場入口での検温を受けて平熱であることを確認すること（プライバシー等に配慮の上、検温は同性の事務局スタッフが行う）。
 - (エ)会場入口に設置されたアルコール消毒液を使用し、適切な使用方法により消毒を徹底すること。
 - (オ)活動中は、熱中症等に注意の上、マスクを常時着用すること。
 - (カ)活動日から起算して14日以内に本人または同居家族が新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、事務局まで連絡をすること。
3. 地域での感染拡大動向を注視の上、感染リスクが高いと判断した場合、コアプログラムを含む諸活動を延期・中止、あるいは同時双方向型のオンライン教材による実施とします。
4. オンラインで活動を実施する場合、パソコン等を所有していない参加者に対して、希望に応じて、法人が借り上げているノートパソコンを無償で貸与します。

5. 文部科学事務次官通知（3月24日付）で示した「部活動の実施において留意すべき事項^{※1}」を着実に実施するとともに、これまで参加者が自主的に判断してきた分野や活動においても、参加者だけに判断を任せるのではなく、事務局が積極的に関与しながら着実に取り組みます。

※1…4. 部活動に関すること

部活動の実施に当たっては、地域の感染状況等も踏まえ、3月9日の専門家会議で示されている3つの条件が重ならないよう、実施内容や方法を工夫すること。部活動は、生徒の自主的、自発的な参加により行われる活動であるが、生徒の健康・安全の確保のため、生徒だけに任せるのではなく、教師や部活動指導員等が部活動の実施状況を把握すること。生徒に手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染症対策を徹底させるとともに、部室等の利用に当たっては、短時間の利用としたり一斉に利用しないなどに留意するよう指導すること。また、生徒に発熱等の風邪の症状が見られる時は、部活動への参加を見合わせ、自宅で休養するよう指導すること。

6. 制約の多い今般の環境下であっても、参加者には、従来と同等の学びや成果を提供できるよう、様々な工夫や趣向を凝らして取り組みます。
7. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点および上記方針から、参加者募集^{※2}では、学校外での説明会について、地域の感染状況を注視の上、実施可否を慎重に判断します。

※2…参加者の募集に関する補足

参加を検討される皆様におかれては、パンフレットや公募ウェブサイトに掲載する資料を基に検討をしていただきますと幸いです。なお、パンフレットなどはウェブサイトで郵送請求することができますので、併せてご活用ください。

8. なお、この基本運営方針は感染の拡大動向を受けて、随時、改訂します。

【参加者（参加を予定する皆様）へ】

マスクの着用や、活動前の手洗いや手指の念入りな消毒にご協力ください。座席は至近距離とならないように離し、休憩時間中に窓を開けたり空調装置を使用したりして換気を行います。

体調不良や新型コロナウイルス感染症への不安から欠席する場合でも、活動において不利益な扱いにならないようにします。

【学校関係者の皆様へ】

学校外での地域活動の教育的意義は論をまたず、教育制度改革でも重要視されている観点です。クリエイトまち塾は2014年から5年以上、延べ140人を超える高校生に参画いただき、地域の人びととの交流や、ワークショップや実践的なプロジェクト活動を通じた学びを展開してきました。今般の環境下、学校はもとより地域にご迷惑をおかけすることのないよう上記の通り、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の諸対策を講じ、事務局からのフォローを通じて、参加者の成長に貢献していきます。今後ともご指導のほど、何卒宜しくお願い致します。

【保護者の皆様へ】

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の諸対策を講じ、時下、適切な手段・方法により、取組を実施してまいります。併せて、参加者が諸活動に参加する際には、事前に検温や体調の確認をお願いいたします。体調等を優先し決して無理をされないようお願い致します。普段と違う参加者の様子（発熱やせきなどの症状）があった場合、大事をとってご家庭へ連絡させて頂くこともあります。

参加者及びご家族が新型コロナウイルス感染症への感染が確認されたり、感染者の濃厚接触者と認められたりした場合は、参加を見合わせていただくとともに、速やかに事務局へご連絡をお願いいたします。